

令和6年度事業報告

1. 事業の実施に係る事項

1. 事業の実施に係る事項

1) 富士山に残されている天然林を保全、活用する事業

《事業》 植生保護柵の点検・保全・修復

《目的》 国有林に設置した植生保護柵の点検、修復、植生復元状況調査など

《実施日》 4/20・4/24・8/21・10/13(須山口No.2柵再建・ボーイスカウト協働)

《内容》 破損等の点検・倒木処理・再建など

2) 富士山の森林で過去に失われた生物多様性を復元し、水源涵養力を保全するための事業

《事業》 国有林の富士山クラブ西白塚ウラジロモミ人工林の混交林化計画(協働事業)

《目的》 人工林を天然林に復元するための実験・森林の現状調査

《実施日》 10/22

《内容》 ナラ枯れにより、シンボルツリーであったミズナラが倒壊したことを受け、18年前の森林調査で記録した協定林周辺のミズナラの巨木30本と希少植物を調査
報告書「富士山クラブ西白塚協定林 周辺森林のナラ枯れ被害」作成

3) 地域の環境教育に富士山の自然環境を活用する事業

《事業》 御殿場市 富士山環境保全・教育推進事業

《目的》 環境教育のための富士山の自然環境調査

《実施日》 4/1・4/4・4/7・4/11・4/13・4/14・4/28・5/5・6/3・6/5・6/20・7/10・7/25・
7/30・8/4・8/18・9/20・10/6・10/23・10/17・11/4・11/16・11/19・11/29・
3/31 (その他に佐藤孝敏氏独自で調査)

《内容》 植物相および野鳥の生息調査

《事業》 探鳥会&森と柵の見学会

《目的》 森の素晴らしさと課題を学ぶ

《実施日》 5/12

《内容》 野鳥観察、植物、巨木などの観察、植生保護柵二箇所の見学

《事業》 御殿場市版レッドデータブック作成のための植物相調査に協力

《目的》 御殿場市版レッドデータブック作成 (環境アセスメントセンター)

《実施日》 5/21・5/29・6/11・6/17・7/4・7/10・7/25・8/23・9/10

《内容》 レッドデータブック作成のための調査区域の内、9箇所を調査

《事業》冬鳥探鳥会 (環境課と協働)
《目的》冬鳥の観察
《実施日》11/23
《内容》遊RUNパークにおいて冬鳥観察会を実施・講師 菅常雄

4) その他、この法人の目的を達成するために必要な事業

《事業》パネル展示
《目的》富士山の自然環境保全の啓発
《実施日》6/1・10/12～10/20
《内容》第29回ecoまつり(6月) 元気わくわく御殿場フェスタ(10月)

《事業》講演会「富士山と野鳥」
《目的》野鳥の宝庫といわれる富士山の自然環境と野鳥を第一回探鳥会などの歴史から学ぶ
《実施日》7/14
《内容》日本野鳥の会会員・元静岡県野鳥愛護協会会長菅常雄(当会副理事長)による講演

《事業》青少年のための科学の祭典
《目的》富士山を学ぶ
《実施日》11/17
《内容》講師・佐藤一(明治大学特任准教授)による「富士山のことをもっと知ろう!」
富士山火山荒原と太陽の輻射熱実験

《事業》富士山レンジャー講演会
《目的》山梨県側の富士山の現状を知る
《実施日》1/19
《内容》山梨県富士山レンジャーの活動と様々な課題などを現役富士山レンジャーから学ぶ

2. 総括

発足から10年以上経過し、高齢化による会員の減少、コロナ禍での活動の停滞、活動費不足などの問題を抱えているが、活動は充実し、少しずつではあるが確実に成果が現れている。

長期間破損したまま手付かずであった柵をボーイスカウトの協力で修復することができた。

御殿場市版レッドデータブック作成に協力する中で、これまでの植物相調査の記録を活用することにより市の事業に貢献することができた。

令和6年度の活動



植生保護柵の点検・保全・修復
須山口の植生保護柵再建・ボーイスカウト協働



富士山の自然環境調査
植物相および野鳥の生息調査



森林の現状調査
ミズナラの巨木30本と希少植物を調査



探鳥会&森と柵の見学会
野鳥、植物、巨木の観察、植生保護柵の見学



冬鳥探鳥会 (環境課と協働)
遊RUNパークで冬鳥観察会を実施



パネル展示
ecoまつり 元気わくわく御殿場フェスタ



講演会「富士山と野鳥」
第一回探鳥会などの歴史から学ぶ



青少年のための科学の祭典
「富士山のことをもっと知ろう!」



山梨県富士山レンジャー講演会 (Zoom)
現役富士山レンジャーから学ぶ



関東森林管理局より感謝状をいただきました

活 動 計 算 書

[税込] (単位：円)

NPO法人富士山ホシガラスの会

| 令和 6年 4月 1日 至 令和 7年 3月 31日

【経常収益】		
【受取会費】		
正会員受取会費	99,000	
一般会員受取会費	143,000	242,000
【受取寄付金】		
受取寄付金		307,000
【受取助成金等】		
受取補助金		160,000
【その他収益】		
受取 利息	118	118
雑 収 益	70,035	70,035
経常収益 計		779,153
【経常費用】		
【事業費】		
(人件費)		
人件費計	0	
(その他経費)		
諸 謝 金	270,000	
印刷製本費(事業)	0	
旅費交通費(事業)	50,450	
通信運搬費(事業)	290	
消耗品 費(事業)	113,457	
水道光熱費(事業)	240,000	
賃 借 料(事業)	16,080	
保 険 料(事業)	5,500	
雑 費(事業)	18,887	
その他経費計	714,664	
事業費 計		714,664
【管理費】		
(人件費)		
人件費計	0	
(その他経費)		
旅費交通費	4,500	
通信運搬費	10,879	
消耗品 費	9,392	
接待交際費	0	
支払手数料	380	
雑 費	0	
その他経費計	25,151	
管理費 計		25,151
経常費用 計		739,815
当期経常増減額		39,338
【経常外収益】		
源泉預り・キャンセル・解約		48,846
【経常外費用】		
源泉納入・キャンセル・解約		△ 48,846
税引前当期正味財産増減額		39,338
当期正味財産増減額		39,338
前期繰越正味財産額		163,695
次期繰越正味財産額		203,033

貸借対照表

NPO法人富士山ホシガラスの会

[税込] (単位:円)

令和7年 3月31日 現在

資 産 の 部		負 債 ・ 正 味 財 産 の 部	
科 目	金 額	科 目	金 額
【流動資産】		【流動負債】	
(現金・預金)		預り金	0
現金	4,871	流動負債合計	0
普通預金	198,162	負債合計	0
現金・預金計	203,033	正味財産の部	
流動資産合計	203,033	前期繰越正味財産	163,695
		当期正味財産増減額	39,338
		正味財産合計	203,033
資産合計	210,793	負債及び正味財産合計	203,033

財 産 目 録

NPO法人富士山ホシガラスの会

[税込] (単位:円)
令和7年 3月31日 現在

《資産の部》		
【流動資産】		
(現金・預金)		
現 金	4,871	
普通 預金	198,162	
現金・預金 計	203,033	
流動資産合計		303,033
資産合計		203,033
《負債の部》		
【流動負債】		
預 り 金	0	
流動負債合計		0
負債合計		0
正味財産		203,033

財務諸表の注記

NPO法人富士山ホシガラスの会

【事業費の内訳】

事業費の区分は以下の通りです。

[税込] (単位:円)

科目	
(人件費)	
人件費計	0
(その他経費)	
諸 謝 金	270,000
印刷製本費(事業)	0
旅費交通費(事業)	50,450
通信運搬費(事業)	290
消耗品 費(事業)	113,457
水道光熱費(事業)	240,000
賃 借 料(事業)	16,080
保 険 料(事業)	5,500
雑 費(事業)	18,887
その他経費計	714,664
合計	714,664

以下は該当なし

【施設の提供等の物的サービスの受入】

【活動の原価の算定にあたって必要なボランティアによる役務の提供】

【使途等が制約された寄付等】

【固定資産の増減】

【借入金が増減】

【役員及びその近親者との取引】